



戸倉西戸川工区のほ場整備状況を調査する農業委員の様子

南三陸町のほ場整備6工区の動き…田表、板橋、泊浜、西戸川、在郷、廻館のうち板橋工区北の沢1.2haは平成28年4月、廻館工区は平成28年夏頃に全面積耕作可能となります。他4工区については、平成28年3月に全面積耕作可能となります。



## 新年のご挨拶 南三陸町農業委員会会長 遠藤 重幸

新年あけましておめでとうございます。

東日本大震災から早や4年9か月が経過いたしました。本年は三陸自動車道・(仮称)志津川ICを始め、多くの高台移転の造成工事、災害公営住宅等が完成する予定となっております。また、震災により被災した多くの復旧農地並びに圃場整備地区の多くの工区で完成を迎える予定の年であることから、農家の皆様におかれましては、復旧農地・ほ場整備農地で営農を再開されますようお願いするものであります。

さて、昨年7月には任期満了による南三陸町農業委員の改選が行われ、農業委員会は新任委員7名と再任委員9名による新体制でスタートしたところであります。今後は、農地利用の最適化の推進等に尽力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

また、農業委員会等に関する法律の一部改正の法律案が昨年8月28日に国会で成立、9月4日に公布され、平成28年4月1日から施行されることとなっております。このことにより農業委員の選出方法が公選制から選任制に改正されるなど、昭和26年に発足した農業委員会組織制度は大転換を迎えることになりました。さらには環太平洋パートナーシップ協定(TPP)が大筋で合意され、日本の農林水産物の関税は協定発効後、約半数で即時撤廃となります。最終的には81%の品目で関税が撤廃されることになり、農家にとりましては農産物の価格下落などの影響が予想されているところであります。

当町の農業につきましても、全国的な担い手の減少や高齢化に加え、耕作放棄地の拡大などが懸念され、課題も多い現状ではありますが、被災農家の皆様には一日も早く生活再建をされ、農業が復旧・復興されますことを願うものであります。町民各位のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



## トピックス その1

# メンバーの笑顔がとても印象的でした

## ぬくもり工房 代表 菅原悦子さん

入谷山の神平にあるさんさん館（旧林際小学校）の近くに、平成25年3月にオープンしたぬくもり工房は、町内生活研究グループ有志の皆さん25名のメンバーで立ち上げ、活動を展開しています。

地元食材にこだわり、味噌を中心に10品目程度にも及ぶ漬物、季節感を大事にした旬の惣菜など手づくりの品目は多岐多様にわたります。地元スーパーや直売所などで販売し、平日は10人程度が作業にあたります。苦勞された事はないですか？の問いに「あまり多過ぎて覚えていられないから忘れました。」とメンバーの皆さんは、屈託のない笑顔で答えてくれました。「メンバーが大勢集まり、世間話に花を咲かせるのが楽しくてしょうがない。大事な癒しの空間です。」とも語ってくれました。

今後も地域の食材にこだわり、食卓に安全、安心を届けたいとメンバーは張り切っています。また、新しい商品開発にも余念がなく、最近は、お酒に合いそうなピリ辛惣菜も考案し、旦那様にも好評との事です。夫婦円満の秘訣かしらとメンバーは笑顔で話してくれました。この日は、工房の掃除で大忙しの中、取材にご協力をいただきありがとうございました。ぬくもり工房の皆さん、今後も食卓の笑顔のために頑張ってくださいね。（取材：阿部博之委員）



工房の皆さん

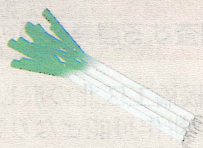
## トピックス その2

# 復興農地でネギ栽培にチャレンジ！

## 在郷営農組合 在郷営農組合副組合長 梅澤正則さん

在郷営農組合は戸倉在郷地区の圃場整備により立ち上がった営農組合である。今回は、作業中の梅澤副会長を訪ね、話しを伺いました。

（注：本文は昨年9月に取材した内容（時節等）をそのまま掲載しております。）



### Q1 経営内容について

**A1** 在郷営農組合員3名が中心となりネギの栽培を行っています。70aの畑に「夏扇パワー」と「羽根みどり」の2品種を作付しております。農協を通じて関東地方に出荷予定です。比較的値段の安定が見込まれていますが、ネギの栽培に取り組むのは初めてであります。現在栽培しているネギは、この秋と来年春に出荷する予定です。



作業中の梅澤正則さん

### Q2 取り組むきっかけは？

**A2** 東日本大震災で被災し、その後様々なアルバイトを経験しましたが、農協でのアルバイトをしている時に他地区でネギの栽培をしている情報などを得て興味を持ち始め、退職後、農業改良普及センターや農協に指導をいただき、何事もやってみることだというチャレンジ精神で今年の春から取り組んでおります。元来、家族が農業施設（ハウス）経営をしておりましたので農業経営には関心を持っておりました。

### Q3 今後の抱負について

**A3** 組合では地域との融合も大事にしながら、地域の人達の協力を得ながら整備をいただいた圃場の管理に万全を期しております。品質の良いものを生産して所得の向上を目指し、頑張っていきたいと考えております。しかし、被災した農地であり、何と言っても畑作は「土づくり」が基本です。粘土質の土壌のためか水はけが十分ではありませんし、勾配の問題や石ころも多く耕地整理も十分ではありません。更にはネギ調製施設の運営資金の課題もありますが、将来はもっと技術を磨き生産力を向上して、地域の模範となるような農業経営を目指していきたいと思っております。（取材：今野一男委員）

**農業者年金に加入しましょう！** 農業者年金は保険料の額を自由に決められる年金です。

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせ下さい。【☎ 0226-46-1378 内線412】

# 新体制となりました！

南三陸町農業委員会委員は、昨年7月20日付けで新たな体制となりスタートしました。各地区の農業委員をご紹介します。(任期は平成30年7月19日まで)

【会長】



遠藤 重幸  
(大久保)

【議会推薦】



佐藤 俊市  
(平磯)

【農協推薦】



及川みよ子  
(田尻畑)



渡邊 重一  
(松井田)

【職務代理】



阿部 博之  
(7区)



元木 幸雄  
(1区)

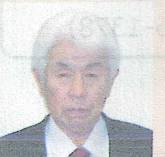


小林 友幸  
(3区)



山内 一夫  
(9区)

【共済推薦】



山内 敏裕  
(8区)

志津川地区



及川 道男  
(伊里前)



佐藤 功一  
(田の浦)



及川 国一  
(馬場)



阿部 長喜  
(泊浜)

【議会推薦】



及川 文枝  
(港)

歌津地区

戸倉地区



今野 一男  
(荒町)



阿部 忠  
(長清水)



よろしくお願ひします！

みんなで、読もう！ 全国農業新聞 発行日 毎週金曜日 購読料/1ヶ月700円(送料込)

お申し込み・お問い合わせは、南三陸町農業委員会事務局まで ☎ 0226-46-1378 内線412

# 農業委員会法が改正されました！

農業協同組合法等の一部を改正する等の法律案が平成27年8月28日に成立し、同年9月4日に公布されました。これにより、農業委員会法については、農地利用の最適化（担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）を促進するため下記内容等の改正がおこなわれ、**平成28年4月1日から施行されますが、当町は平成30年7月20日からの移行となります。**

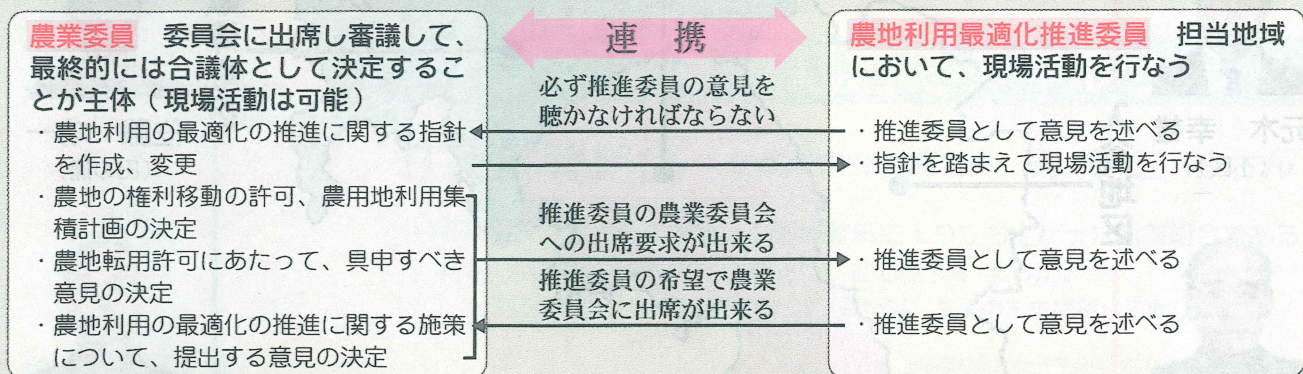
## ポイント1

### 農業委員の選出方法を公選制から市町村長の選任制に変更

- 市町村議会の同意を要件とする市町村長の任命制一本とする。
  - 過半を原則として認定農業者とする。注：要件有
  - 農業者以外の者で中立な立場で公正な判断をすることができるものを一人以上入れる。
  - 女性・青年も積極的に登用する。
  - 農業委員会の定数は、委員会を機動的に開催できるよう、現行の半分程度とする。注：要件有
- これにより⇒**選挙制と市町村長の選任制（議会・団体推薦）が廃止となります！**  
**これまで毎年依頼した農業委員選挙人名簿登載申請書の提出は不要となります！**  
**農業委員会委員選挙人名簿は廃止！**  
**新たな農業委員の選任については、地域推薦等・公募を実施する！**

## ポイント2

### 農地利用最適化推進委員（農業委員会が委嘱）の新設



## ポイント3

### 農業委員ネットワーク機構の指定

- 全国農業会議所、都道府県農業会議は農業委員会のサポート業務を行なう指定法人に移行し支援組織として強化されます。\*宮城県農業会議は一般社団法人となります

## ポイント4

### 農業生産法人要件見直し名称も農地所有適格法人に変更

#### 【農業者年金加入者の皆さんへ】

#### 震災後、住民登録の変更をされた方……住所変更はお済みですか？

農業者年金基金へ**住所変更届の提出**が必要です！手続きがお済みでない方は速やかに最寄りのJA窓口で変更手続きをお願いします。手続きには**住民票（写）**の添付が必要です。

（問い合わせ先：JA志津川支店 ☎46-2106 / JA歌津支店 ☎36-2003 / 農業委員会 ☎46-1378）

#### 編集後記

震災から5年目を迎える今年、全ての農地復旧、圃場整備が概ね完了しますが様々な問題や課題も多い現状であります。そうした中で昨年7月、農業委員が改選され新しい体制になりました。農地の相談等についてはこれまで同様に各地区の農業委員へお気軽にご相談下さいますようお願い申し上げます。

#### 編集委員

委員長	遠藤 重幸(志)	副委員長	阿部 博之(入)
委員	佐藤 俊市(志)	渡邊 重一(志)	及川みよ子(志)
	今野 一男(戸)	阿部 忠(戸)	山内 敏裕(入)
	元木 幸雄(入)	山内 一夫(入)	小林 友幸(入)
	及川 道男(歌)	佐藤 功一(歌)	及川 国一(歌)
	及川 文枝(歌)	阿部 長喜(歌)	